

平成21年度特別支援教育専門性向上事業  
「特別支援学校県研究指定」研究報告

和歌山県立和歌山ろう学校

1 研究テーマ

(1) 研究事項

「個別の指導計画」に関する研究

(2) 研究主題

校内での研究

- ・ 「個別の指導計画」の作成・情報共有・授業への活用  
(ろう学校の専門性を活かしたわかる授業作りを目指して)

関係諸機関への普及

- ・ 研究成果の報告(報告会の実施、ホームページによる報告)

2 研究期間

平成20年4月1日～平成22年3月31日(2年間)

3 研究の趣旨

昨年度本校では、「個別の指導計画」作成の意義を確認した。既存の様式を見直し、卒業後の生活を見据えて、早期から系統的で、わかりやすく、指導に活かしやすいものとした。また、全校を通して表記等の基本線を統一した様式を完成させた。本校では「個別の指導計画の作成」において必要とされる各資料、および重点的な指導内容が各学部で必然的に違ってくるが、各資料等を「個別の指導計画」「計画作成に係る各種資料」と分類することにより、一定の整理を行うことが出来た。

今年度は統一した様式に基づいて作成する「個別の指導計画」を基に、聴覚障害児にとって「わかる」「楽しい」授業を創造していくことを主題と考える。幼児・児童・生徒個々の教育的ニーズをしっかりと把握し、さらに本人と保護者の思いを十分に受け止め、個を活かした集団活動、聴覚障害を克服するための学習指導の工夫や改善、手話および指文字等のコミュニケーションツールの有効な活用を図り、授業実践を通して確立していくことが重要である。

そのため、校内においての公開授業や研究授業をこれまで以上に深化させ、教師間、さらに各部の密接な連携や協力関係を作り、本校における一貫した教育支援体制を確立するとともに、関係諸機関に講演会等の実施を呼びかけたり、研究資料の提供を通して望ましい個別の指導計画の作成・運用について普及させることを目的とする。